

2012年3月期 第1四半期 決算説明資料

日本光電工業株式会社

銘柄コード:6849

2011年8月3日

Fighting Disease with Electronics

1) 決算概要

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2011/3 第1四半期	2012/3 第1四半期	増減率 (%)
売上高	23,554	24,952	5.9
国内売上高	19,343	20,520	6.1
海外売上高	4,211	4,431	5.2
営業利益	1,144	1,050	△ 8.2
経常利益	841	1,035	23.1
純利益	450	637	41.4

← 為替換算:約△2億円 (△5%)

平均レート	(2010/6)	(2011/6)
1ドル	92	82
1ユーロ	119	119

2) 決算のポイント

売上高：前年同期比5.9%増

- ・国内：私立病院を中心に病院市場が好調。
- ・海外：現地通貨ベースでは全地域で好調。円ベースでは、欧州およびアジア州が増収、米州は円高の影響で横ばい。

営業利益：前年同期比8.2%減

- ・原価率：他社品の粗利率低下、震災影響で部品価格上昇。
- ・販管費：研究開発費の増加、人員の増強。

	(2010/6)	(2011/6)
従業員数	3,739名	3,910名

※うち海外が109名増加

経常利益：前年同期比23.1%増

- ・為替差損の減少。

3)トピックス

米国でPREFENSE導入病院から高い評価

- Holy Name Medical Centerは、先進的かつ患者満足度調査トップの拠点病院。
- 2011年初めに、送信機148セット + PREFENSEを導入。PREFENSE導入により、全病床をモニタリングする、全米初の病院に。
- PREFENSEによりICU等への転送を防げたことを、病院は高く評価。
- 今後、当社と共同でPREFENSEの成果を収集し、研究結果を発表することに。

Holy Name Medical Center



Teaneck, New Jersey 病床数:450

- J.D. Power and Associatesによる患者満足度調査で、Medical Center Awards(救急、入院、外来、産婦人科)を受賞。
- NY市から災害・テロ発生時の拠点病院に指定。

PREFENSEとは

PREFENSE



40台の送信機NTXと連携し、**効率的な看護が可能**な、新しいコンセプトの集中モニタリングシステム。

NTX



心電図、呼吸、SpO2の他、**世界で唯一**、非観血血圧の測定・送信が可能。

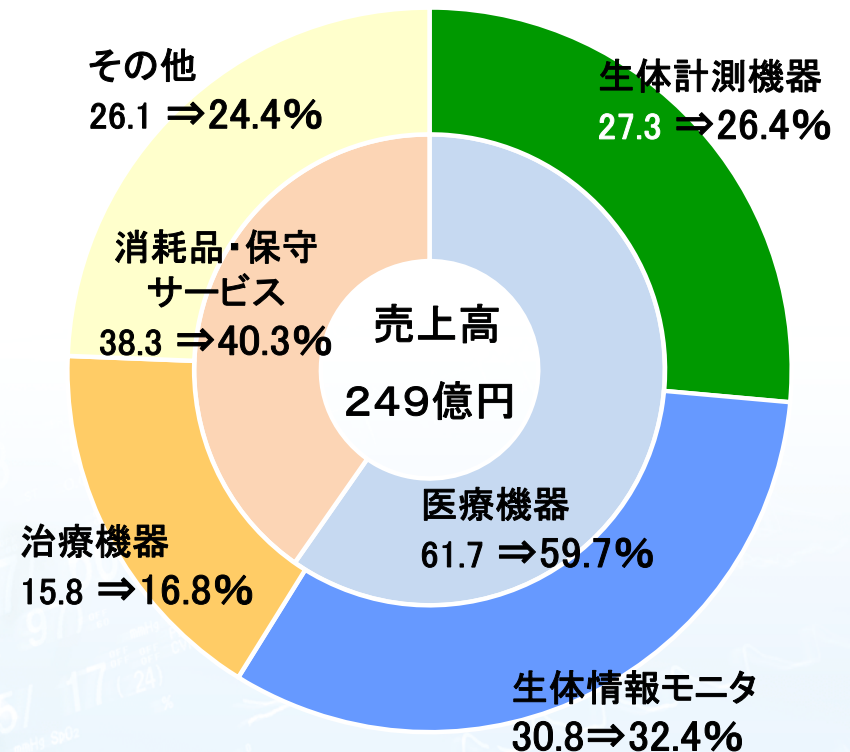
4) 商品群別売上高

(単位:百万円)

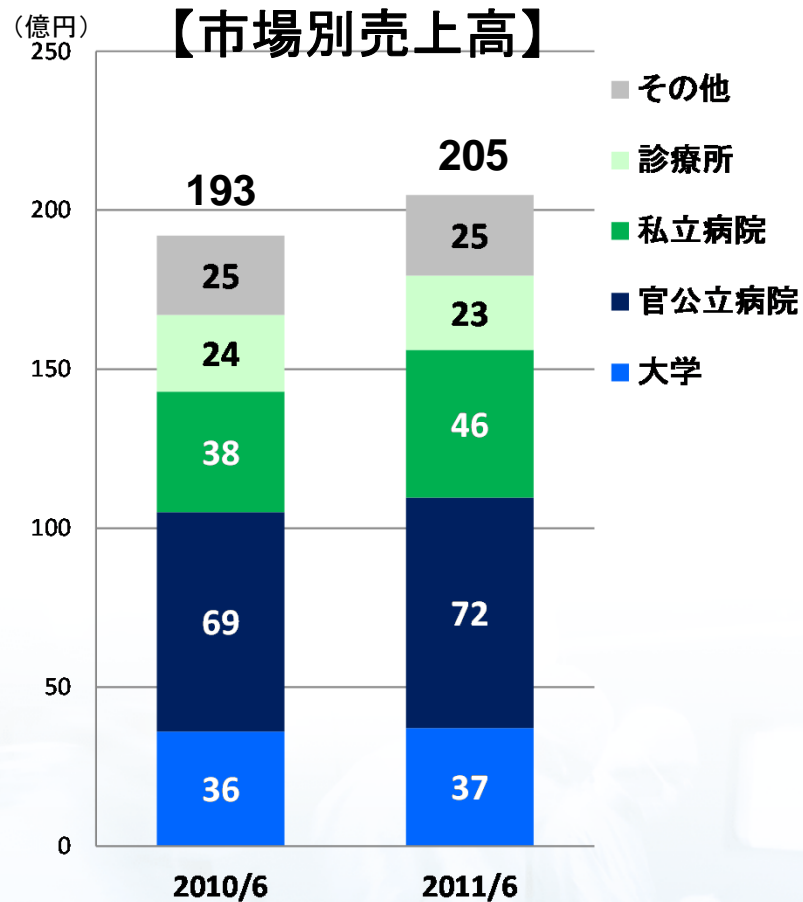
	2011/3 第1四半期	2012/3 第1四半期	増減率 (%)
生体計測機器	6,420	6,594	2.7
生体情報モニタ	7,252	8,091	11.6
治療機器	3,724	4,180	12.2
その他	6,157	6,086	△ 1.2
売上高合計	23,554	24,952	5.9
(ご参考)			
消耗品・保守サービス	9,030	10,054	11.3

商品群別売上構成比

(2010/6⇒2011/6)



5) 国内売上高



【商品群別売上高】

(単位:百万円)

	2011/3 第1四半期	2012/3 第1四半期	増減率 (%)
生体計測機器	5,122	5,370	4.8
生体情報モニタ	5,344	6,071	13.6
治療機器	3,210	3,638	13.3
その他	5,666	5,440	△ 4.0
売上高合計	19,343	20,520	6.1

【市場別】 私立病院を中心に病院市場が好調に推移。

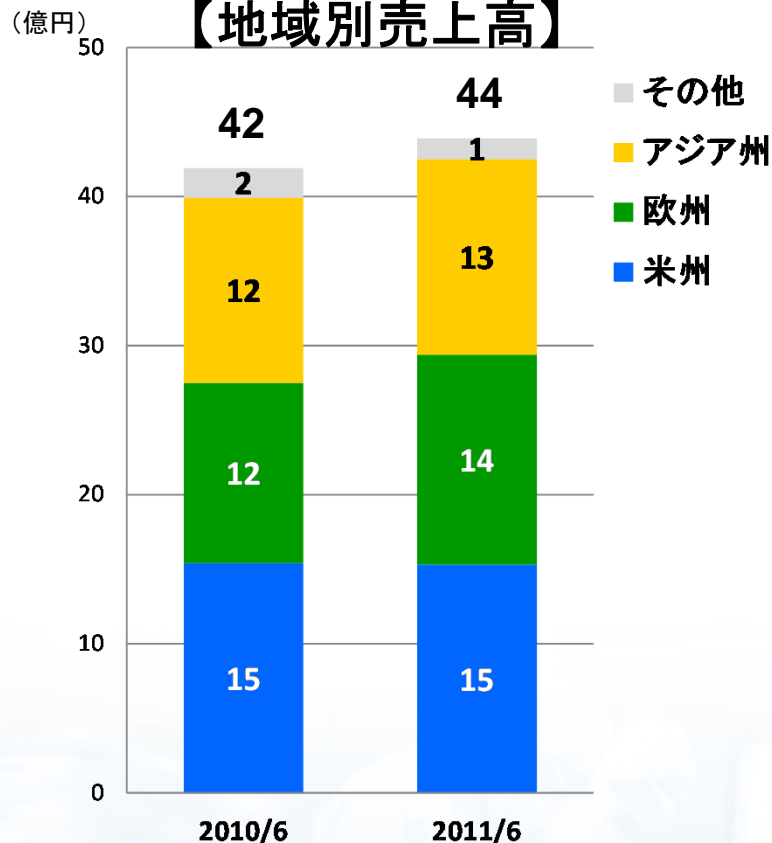
【商品群別】生体計測機器:脳神経系群や心電計系群、心臓カテーテル検査装置が堅調に推移。

生体情報モニタ:ベッドサイドモニタや臨床情報システム、センサ類などの消耗品が好調に推移。

治療機器:AEDが前期実績を上回ったほか、医科向け除細動器やペースメーカーが好調。

6) 海外売上高

【地域別売上高】



【商品群別売上高】

(単位: 百万円)

	2011/3 第1四半期	2012/3 第1四半期	増減率 (%)
生体計測機器	1,298	1,223	△ 5.7
生体情報モニタ	1,908	2,019	5.8
治療機器	513	542	5.6
その他	490	645	31.6
売上高合計	4,211	4,431	5.2

為替換算: 約△2億円 (△5%)

- 【地域別】 米州: 中南米は好調だったが、米国は円高による為替換算の影響を受ける。
 欧州: ドイツ、フランスが好調に推移したほか、トルコも売上を回復。
 アジア州: 中国は前年同期並みだったが、インド、中近東が好調に推移。
- 【商品群別】 生体計測機器: 心電計群は欧州で好調に推移。脳神経系群は欧米で前期実績を下回る。
 生体情報モニタ: ベッドサイドモニタを中心に、全ての州で好調に推移。
 治療機器: 欧米で医科向け除細動器が好調に推移。メラン社製の人工呼吸器も売上に寄与。
 その他: 全ての州で血球計数器が大幅に伸長。

7) 減価償却費と研究開発費

(単位:百万円)

	2011/3 第1四半期	2012/3 第1四半期	増減額	2011/3 実績	2012/3 計画
減価償却費	607	614	6	2,694	3,200
研究開発費	1,040	1,223	183	5,105	5,400

●2012/3期計画

主な設備投資:新製品の「型」投資、販促用製品、ERPシステム増強(6億円)
自家発電装置(6千万円)。

研究開発費は増加。

8) 通期業績見通し

(単位:百万円)

	2011/3 実績	2012/3 予想	増減率 (%)
売上高	113,380	120,000	5.8
国内売上高	93,046	96,000	3.2
海外売上高	20,333	24,000	18.0
営業利益	10,598	11,000	3.8
経常利益	10,569	11,000	4.1
当期純利益	6,573	7,100	8.0
海外売上高比率	17.9%	20.0%	
平均レート			
1ドル	86円	85円	
1ユーロ	113円	110円	

[参考]商品群別売上高見通し

(単位:百万円)

	2011/3 実績	2012/3 予想	増減率 (%)
生体計測機器	28,189	29,600	5.0
生体情報モニタ	37,274	41,050	10.1
治療機器	19,073	19,700	3.3
その他	28,843	29,650	2.8
売上高合計	113,380	120,000	5.8
(ご参考)			
消耗品・保守サービス	40,236	42,500	5.6

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

【担当部署】 経営企画室

【連絡先】 TEL03-5996-8003